

平成29年度事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人岡山ロボット技術子供育成協会

1 事業実施の成果

当団体が教育用ロボットを設計し、入門しやすいロボットを提供することで、ロボット作りを学ぶ子供たちを増やす事ができました。また教育的ロボット競技会の認知度向上は継続して実施し、認知度の向上させる成果が得られた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
教育的ロボット競技会の広報・啓蒙活動	ロボット競技会の支援と広報	5月3日～ 5月4日	福山市	4名	国内在住 親子60名	4
ロボット作りの教育活動	ロボット作りの講習会1の開催	5月14日	倉敷市	5名	県内在住 親子8名	10
ロボット作りの教育活動	ロボット作りの講習会2の開催	6月4日	倉敷市	3名	県内在住 親子8名	5
ロボット作りの教育活動	ロボット作りの講習会3の開催	6月11日	倉敷市	5名	県内在住 親子8名	2
ロボット作りの教育活動	ロボット作りの講習会4の開催	7月2日	倉敷市	4名	県内在住 親子8名	1
ロボット作りの教育活動	ロボット作りの講習会1の開催	9月3日	岡山市	5名	県内在住 親子26名	10
ロボット作りの教育活動	ロボット作りの講習会2の開催	9月24日	岡山市	5名	県内在住 親子26名	5

ロボット作りの教育活動	ロボット作りの講習会3の開催	10月9日	岡山市	4名	県内在住親子26名	3
教育的ロボット競技会の開催・支援活動	ロボット競技会の支援	10月29日	倉敷市	5名	県内在住児童30名	35
教育的ロボット競技会の開催・支援活動	ロボット競技会の支援	11月5日	倉敷市	6名	県内在住児童50名	40
教育的ロボット競技会の開催・支援活動	ロボット競技会の支援	11月26日	岡山市	6名	県内在住児童30名	0
教育的ロボット競技会の開催・支援活動	ロボット競技会の支援	12月24日	倉敷市	6名	県内在住児童40名	0
教育的ロボット競技会の開催・支援活動	ロボット競技会の支援	3月30日～4月1日	和歌山県	3名	日本国内在住児童400名	0

(2) その他の事業

なし

平成29年度 活動計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人 岡山ロボット技術子供育成協会

(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	55,000		
賛助会員受取会費			
		55,000	
2. 受取寄附金			
受取寄附金	30,800		
施設等受入評価益			
		30,800	
3. 受取助成金等			
受取民間助成金			
4. 事業収益			
5. その他収益			
受取利息			
雑収益			
経常収益計			85,800
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
(2) その他経費			
会議費			
旅費交通費			
ロボット部品費	86,970		
消耗品費			
送料	11,940		
印刷費	15,455		
事業費計		114,365	
2. 管理費			
(1) 人件費			
(2) その他経費			
会議費			
旅費交通費			
消耗品費			
印刷費	5,000		
管理費計		5,000	
経常費用計			119,365
当期経常増減額			-33,565
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
経常外収益計			
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
経常外費用計			
税引前当期正味財産増減額			
法人税、住民税及び事業税			
当期正味財産増減額			-33,565
前期繰越正味財産額			183,507
次期繰越正味財産額			149,942

※ 今年度はその他の事業を実施していません。

含
と
(注) 重要性が高いと判断される使途等が制約された寄附金等(対家事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示すること

(一般正味財産増減の部)

I 経常収益

1. 受取寄附金
受取寄附金振替額

II 経常費用

2. 事業費
援助用消耗品費

(指定正味財産増減の部)

受取寄附金

一般正味財産への振替額

平成29年度 貸借対照表

平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人 岡山ロボット技術子供育成協会

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	199,942		
未収金			
流動資産合計		199,942	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
有形固定資産計			
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計			
(3) 投資その他の資産			
敷金			
投資その他の資産計			
固定資産合計			
資産合計			199,942
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	50,000		
前受民間助成金			
流動負債合計		50,000	
2. 固定負債			
長期借入金			
退職給付引当金			
固定負債合計			
負債合計			50,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	183,507		
当期正味財産増減額	-33,565		
正味財産合計		149,942	149,942
負債及び正味財産合計			199,942

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「Ⅲ 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

- I 資産の部
 - 1 流動資産
- II 負債の部
- III 正味財産の部
 - 1 指定正味財産
 - 指定正味財産合計
 - 2 一般正味財産
 - 一般正味財産合計

様式例（法第28条第1項「前事業年度の財産目録」）

平成29年度 財産目録

平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人 岡山ロボット技術子供育成協会
(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手元現金	4,435	
中国銀行普通預金	195,507	
流動資産合計		199,942
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
什器備品		
有形固定資産計		
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計		
(3) 投資その他の資産		
投資その他の資産計		
固定資産合計		0
資産合計		199,942
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金		
短期借入金	50,000	
預り金		
流動負債合計		50,000
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		50,000
正味財産		149,942

前事業年度の年間役員名簿

(平成29年4月1日から平成30年3月31日)

特定非営利活動法人 岡山ロボット技術子供育成協会

No.	役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
1	理事長	澤山 博幸	[REDACTED]	H29年4月1日 ～H30年3月31日	報酬無し
2	副理事長	川野 壮一		H29年4月1日 ～H30年3月31日	報酬無し
3	理事	三輪 昭生		H29年4月1日 ～H30年3月31日	報酬無し
4	同	稲毛 順		H29年4月1日 ～H30年3月31日	報酬無し
5					
6					
7	監事	森 省三		H29年4月1日 ～H30年3月31日	報酬無し

【備考】

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。
- 2 「役職名」の欄には、理事、監事又は理事の職名を定めている場合はその職名の別を記載する。
- 3 「住所又は居所」の欄には、各役員住所又は居所を証する書類の記載どおりに記載する。
- 4 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員についてそれぞれ記載し、「報酬を受けた期間」の欄については、報酬を受けたことがある役員はその期間を、報酬を受けなかった役員については「報酬無し」とそれぞれ記載する。